

令和 5 年 11 月 24 日
広島県信用組合

グリーン共同発行市場公募地方債(グリーン共同債)への投資について

広島県信用組合(理事長 深山春幸、以下「当組合」という)は、このたび、複数の地方公共団体が共同して発行するグリーンボンドであるグリーン共同債(以下「本債券」という。)に投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」は、調達資金の用途が、気候変動への緩和及び適応等に資するグリーンプロジェクトに充てられる債券です。

本債券を発行するための枠組みである「グリーン共同発行市場公募地方債フレームワーク」に関し、国際資本市場協会(International Capital Market Association:ICMA)策定の「グリーンボンド原則 2021」、及び環境省策定の「グリーンボンドガイドライン(2022 年版)」への適合性について、外部評価機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています。
(セカンド・パーティー・オピニオン発行者:株式会社格付投資情報センター(R&I)、株式会社日本格付研究所(JCR))

今回の第 1 回グリーン共同発行市場公募地方債の発行による調達資金は、グリーン共同発行団体ごとに、公共施設等への省エネ性能の高い機器等導入事業、ごみ処理関係施設の整備事業、森林資源の保全・管理に資する事業、自然資源管理に関する人材育成拠点整備事業、緑化の推進事業、公営公共交通機関の車両等整備事業、電動車の普及拡大に関する事業、風水害対策事業、高潮・高波対策事業、土砂災害対策事業、気候変動に備えた農林水産業の研究開発事業、グリーンビルディングに関する事業に充当される予定です。

なお、本債券における全ての対象事業が「グリーン共同発行市場公募地方債フレームワーク」に基づき選定され、「グリーンボンド原則 2021」及び「グリーンボンドガイドライン(2022 年版)」に適合していることを株式会社格付投資情報センター(R&I)及び株式会社日本格付研究所(JCR)により確認されています。

引き続き、当組合は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資を一層推進してまいります。

【本債券の概要】

銘	柄	第 1 回グリーン共同発行市場公募地方債
年	限	10 年(満期一括償還)
発 行 額		500 億円
発 行 日		令和 5 年 11 月 30 日(木)
参 加 団 体 (3 6 団 体)		北海道、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、新潟県、富山県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、島根県、岡山県、広島県、佐賀県、長崎県、熊本県、

	大分県、鹿児島県、札幌市、仙台市、千葉市、川崎市、浜松市、京都市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市
--	---------------------------------------------------

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

広島県信用組合 経営企画部 TEL: (082)242-5574